

EMOTORAD F046

ユーザーガイド



！ご利用にあたり

この度は、EMOTORAD F046をご購入くださりまことにありがとうございます。
安全にお楽しみいただくため、製品特性や仕様、および日常のメンテナンスなどの知識を深め、安全を優先の上法令に則りお楽しみください。

本書では、正しいお取り扱いや安全に関する必要な事項を下記のシンボルマークで区分しております。

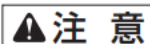


安全にかかわる注意情報を意味しています。



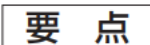
警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



要点

正しい操作のしかたや点検整備上のポイントを示してあります。

！ご利用にあたり

1. DIANAは一般自転車のサイズで、法規制に準拠したアシスト比率を実現しております。他の一般自転車と同じようにお乗りいただけますが、周囲の安全を十分にご注意の上、実際の交通ルールに従ってお楽しみください。
2. 電動アシスト自転車の操作に不慣れなうちは、無理な操作を控え、安全な場所で練習をし、十分に慣れてからお楽しみください。
3. モーターが作動するタイミングでバランスを崩す場合があります。ハンドル操作の誤りを誘発する場合がありますので、特に漕ぎ出しのタイミングでは十分にご注意ください。
4. 頑強なフレーム構造により車体重量が重い車種です。押し歩きや折りたたみ、展開の際には、十分にお気を付けください。
5. サドルの高さを適正な高さにご調整ください。サドルが高すぎますと、乗り降りやバランスを崩した際に転倒する恐れがございます。
6. 風が強い日に外での保管は転倒の恐れがございます。天候によっては、車庫や室内での保管をお勧めいたします。
7. 本製品は雨程度の水は問題ありませんが、洗車機などの水流またはそれに準ずる強い暴風雨等の場合、水が浸入する恐れがございます。出来れば風雨の影響を受けにくい場所での保管をお願いいたします。
8. 各パーツの取り付けビスやレバーなどの緩みがないか、必ず点検の上でお乗りください。また、ファットタイヤはエア漏れがしやすい傾向にあります。少なくとも、2週間に1度は空気圧を適正に保つようご注意ください。
9. 製品仕様は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。
10. 法規制や交通ルールなど、ご不明な点がございましたら、お近くの警察署または各自治体の関連機関までお問い合わせください。
11. 製品に関するご質問等は、お求めになられた販売店または弊社までお問い合わせください。

以上、交通ルールと製品特性をご理解の上で、未永くお楽しみいただけましたら幸いです。

発進やアシスト機能に慣れるまで、人のいない場所で練習しましょう。

- ◆ 電動アシスト自転車は普通の自転車より軽く発進ができます。普通自転車と同じようにペダルを踏むと、電動アシストが作動して急発進に繋がり事故の恐れがあります。
- ◆ まずは安全な場所で練習して電動アシストの感覚に慣れましょう。
- ◆ 練習では「モード1」で行います。
- ◆ 練習では危険な走行（高速走行、坂道登坂）はせず、安全運転を心がけてください。

走行前にはバッテリー残量を確認しましょう。

- ◆ バッテリーが減少しアシストができなくなった場合、自力でのペダル操作が必要となり、危険なうえに体力的にも負担が増します。
- ◆ バッテリー切れではライトは点灯しないため、夜間の走行が出来ません。

衝撃が加わったバッテリーは絶対に使用しないでください。

- ◆ 落下などによりバッテリーに衝撃が加わると、安全面の機構に破損の恐れが生じます。発火や発煙に繋がる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
- ◆ バッテリーの交換部品はメーカー在庫がございますので、詳しくは購入店舗までご相談ください。

停車中は左右のブレーキをかけましょう。

- ◆ ペダルに強く足を乗せると電動アシストが作動する場合があります。
- ◆ 止まっている時は、前と後の両方のブレーキをかけ、ペダルに強く足を乗せないでください。

自転車を改造しない。

- ◆ 部品の故障などにより、事故やけがのおそれがあります。
- ◆ 修理及び部品の取り付けは購入した店舗までご相談ください。

部品は純正品をご使用ください。

- ◆ 部品の故障などにより、事故やけがのおそれがあります。
- ◆ 消耗品やアクセサリなどの部品は、購入した店舗に相談の上で、純正部品をご使用ください。それ以外の部品を使用した場合は思わぬ事故や故障の原因となります。また、保証の適用が受けられない場合もあります。

二人乗りはしない。

- ◆ 自転車の二人乗りは道路交通法で禁止されています。また荷台の耐荷重上も耐えられない重量となります。危険ですので絶対にしないでください。

走行以外に利用しない。

- ◆ 踏み台代わりに使ったり、代車代わりに使用することは転倒などによりけがをする恐れがありますので絶対におやめください。

片手運転をしない。

- ◆ 傘をさしたりスマートフォンを操作するなどの「ながら運転」は、危険回避などの行動に影響を及ぼしたり転倒の恐れがあります。

無灯火で乗らない。

- ◆ 夜間やトンネルなどの暗い場所の走行時には必ず前照灯を灯火してください。前照灯は路面の安全を確認したり、歩行者や他の車両に存在を知らせる大切な役割があります。

傘や釣り座をなど腕にかけて走行しない。

- ◆ スポークなどに引っかかり、転倒や事故の恐れがあります。

異常が見られるときは乗らない。

- ◆ 日常点検を行い、製品本体や部品に破損がある場合などは、絶対に使用せずに販売店またはお近くの取扱店までご相談ください。

天候が悪い場合は使用しない。

- ◆ 積雪時、強風時、視界が悪い日など、悪天候の中での走行は事故につながる恐れがあります。

スピードを出し過ぎない。

- ◆ 電動アシスト自転車は軽く走行できるためにスピードを出し過ぎてしまう場合があります。衝突や転倒などの恐れがありますので、特に下り坂などは十分に注意して走行ください。

限界表示について。

- ◆ シートポストやハンドルポストの高さ調整には、ポストに付いた目盛りを参考に、上げ過ぎたり下げ過ぎたりしないようお気を付け下さい。適切な調整でない場合、破損などでけがをする恐れがあります。

ハンドルのグリップの緩みに注意。

- ◆ グリップ（にぎり）部分が緩んだ状態で走行すると、走行中に外れて事故や転倒などの恐れがあります。ネジ締めなどで緩みを解消したうえでご使用ください。

ケンケン乗りしない。

- ◆ 片方の足をペダルにかけ、もう片方の足で蹴って乗車する方法は、急発進などで思わぬケガや事故につながる恐れがありますので、絶対にしないでください。

荷物を積み過ぎない。

- ◆ 荷台や前かごに荷物を積み過ぎた場合、荷崩れやバランスを崩すなどで転倒や事故につながる恐れがあります。

飲酒運転や体調が悪い時は乗車しない。

- ◆ 自転車の飲酒運転も道路交通法で禁止されています。また体調が悪い場合、バランス崩すなど思わぬ事故につながる恐れがあります。

ペットを前かごに載せない。

- ◆ 急な飛び降りなどで思わぬ事故につながる恐れがあります。

乗る時は安全な服装で。

- ◆ サンドル履きや引っかかりやすい長いスカート、長いマフラーなどの着用で運転すると、車輪やギアなどに絡まり転倒などの恐れがあります。

カーブや坂道でスピードを出さない。

- ◆ 曲がり切れない、止まり切れない、横滑りをするなど危険です。減速走行に心がけましょう。

駐輪時の注意。

- ◆ 必ず平坦な場所で駐輪してください。
- ◆ 駐輪禁止エリアでの駐輪は避け、駐輪可能な場所で駐輪しましょう。

ブレーキの操作の注意点。

- ◆ 急ブレーキをかけるとタイヤがロックしスリップしたり転倒の危険があります。またブレーキをかける際は、左右均等の力で後ろブレーキを少し先にかけるよう心掛けてください。
- ◆ 坂道でのブレーキのかけっぱなしは発熱してブレーキが効きにくくなる場合があります。ブレーキをかけた後離したりし、発熱を抑えた操作を行ってください。

スタンドを確実に上げて走行する。

- ◆ スタンドが下りたまま走行すると、スタンドが引っかかり転倒や破損の恐れがあります。

他の車両の左折に注意。

- ◆ 自動車やオートバイの左折行動に巻き込まれる危険性があるので、横を走行する場合は他の車両の動きに十分注意してください。

ギアチェンジは一段ずつ。

- ◆ ギアを二段以上一気に変えるとチェーンが外れたりし大変危険です。一段ずつゆっくり操作してください。

自転車の保管と日常点検。

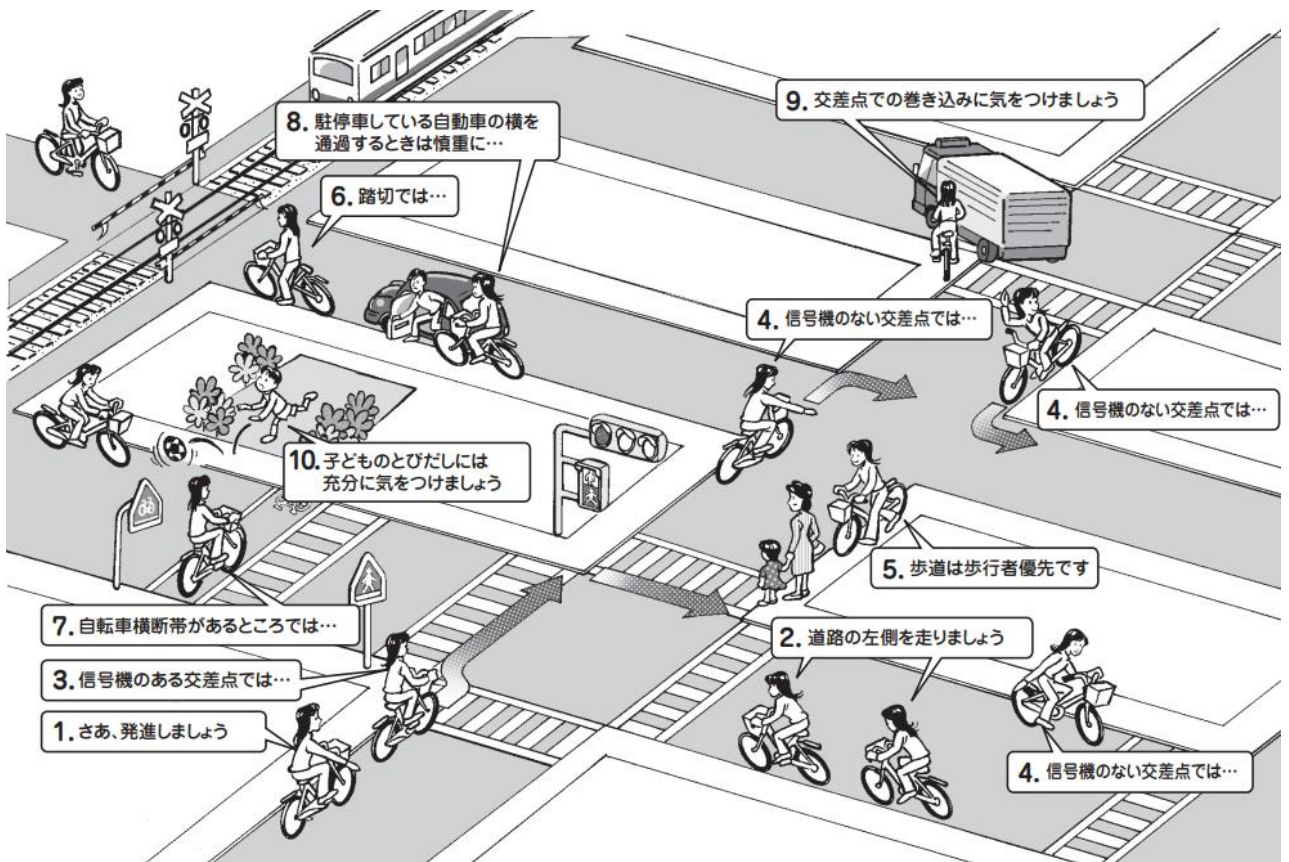
- ◆ 電気部品がありますので、出来るだけ雨が当たらないところに停車してください。また横風を強く受ける場所では、自転車が転倒する恐れがあります。出来るだけ雨風がしのげる場所に保管してください。
- ◆ 走行前は日常点検を行い、自転車に異変が無いかを必ず確認してからご乗車ください。

！ 交通ルールを守りましょう



安全の乗るために、交通ルールを守って安全運転を心がけてください。ルールを守らないと、転倒や衝突事故を起こしたり、他人に迷惑をかけることがあります。

法令を遵守した走行を心がけましょう。飲酒運転、無灯火走行、二人乗り走行、片手運転、右側走行、その他走行禁止エリアの走行など、法律により禁止されています。違反をすると罰則を受けたり事故につながる恐れがあります。



！ 自転車運転者講習の対象となる危険行為

- 信号無視
- 指定場所一時不停止等
- 酒酔い運転
- 歩道通行時の通行方法違反
- 遮断踏切立入り
- 制動装置（ブレーキ）不良自転車運転
- 通行禁止違反
- 交差点安全進行義務違反等
- 通行区分違反
- 歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）
- 交差点優先車妨害等
- 安全運転義務違反
- 環状交差点安全進行義務違反等
- 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- 妨害運転（交通の危険のおそれ）

！ 自転車安全利用五則

要 点

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 2. 車道は左側を通行
 3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 4. 安全ルールを守る
 5. ヘルメットを着用
- 飲酒運転・2人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

！ 開梱時のご注意と同梱品

オンラインショップなどの通信販売をご利用いただきご購入された場合は、製品箱を開ける前に、必ず開梱前に箱に大きなダメージがないかをご確認ください。もし箱に大きなダメージがありましたら、必ずその場で配達員にお知らせいただくか、運送会社までお知らせくださいますようお願いいたします。

弊社では、出荷前に破損チェックを行い出荷を行っております。配送中の損傷に気づかずにご利用を開始された場合、内容によっては保証対象外となる場合もございますので、十分にご注意ください。

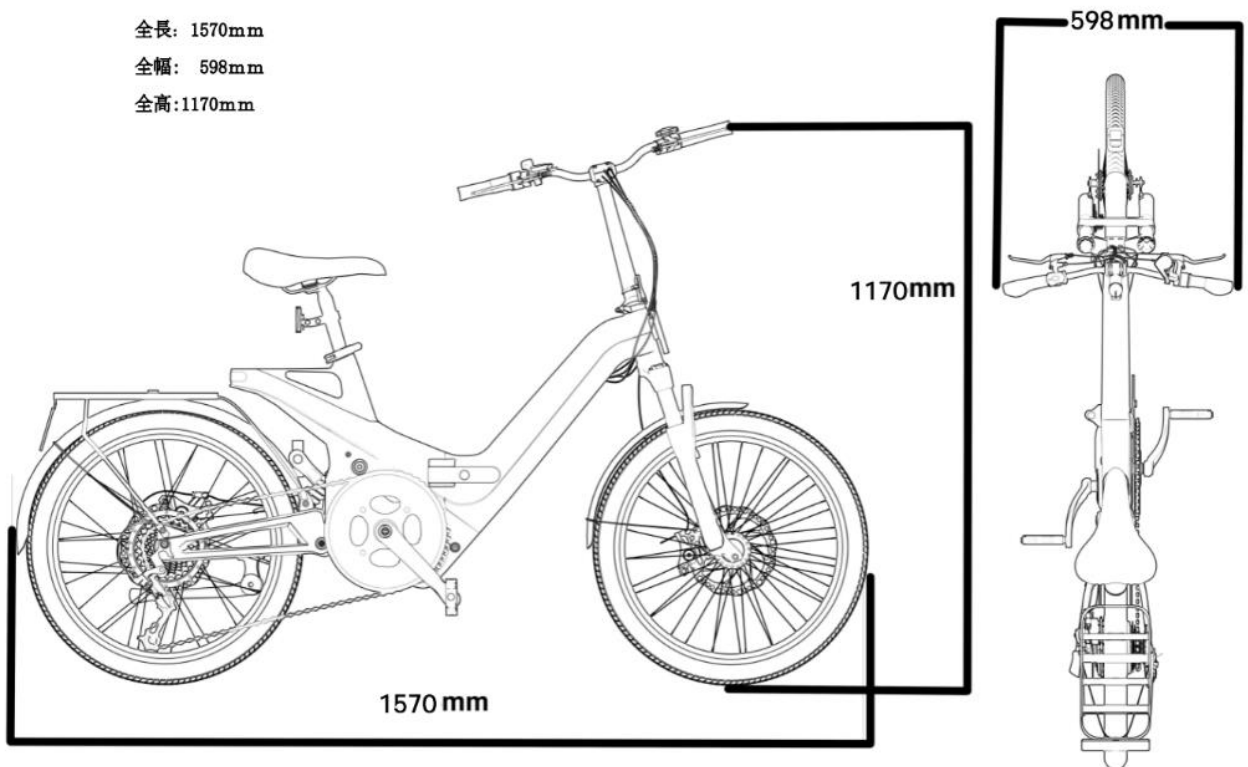
同梱物は下記の通りとなります。

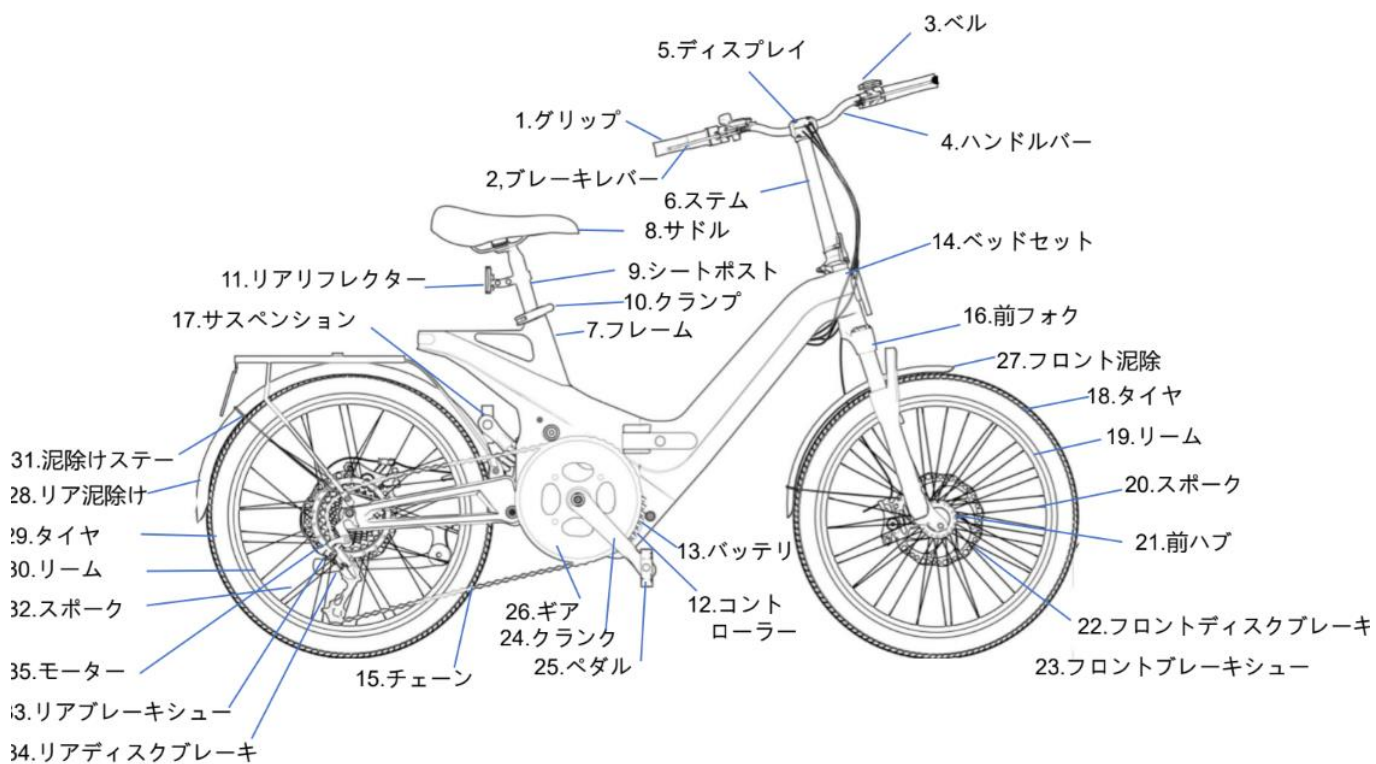
- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 製品本体 | <input type="checkbox"/> 専用充電器 |
| <input type="checkbox"/> 専用工具一式 | <input type="checkbox"/> 各種反射板 |
| <input type="checkbox"/> 専用バッテリー | <input type="checkbox"/> 左右ペダル |
| <input type="checkbox"/> 鍵（2個） | |

万一不足や破損等ございましたらご一報いただければ幸いです。

外観図

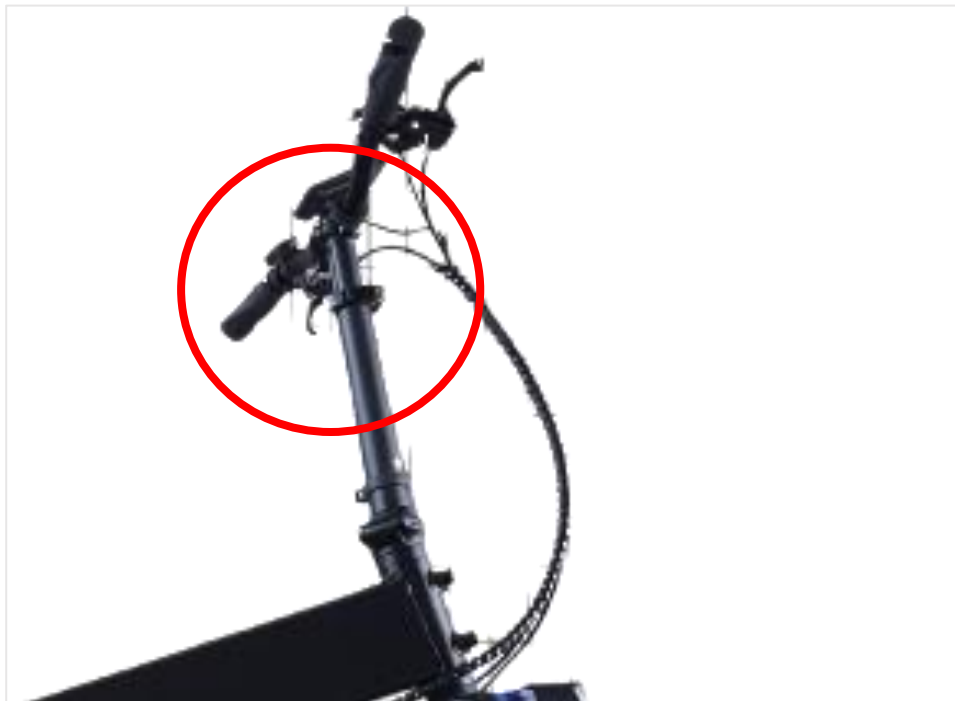
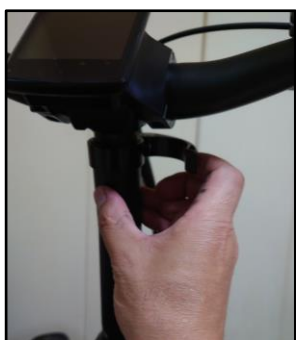
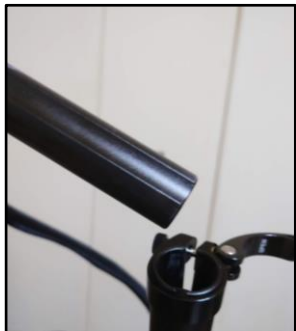
全長: 1570mm
全幅: 598mm
全高: 1170mm





組み立て手順

ペダルとハンドルバーが取り外した状態で梱包しております。簡単に取り付けが可能です。



ハンドルポールを差し、レバーを閉じて止めます。レバーの硬さはつまみを回すことで調整可能です。ガタつかない硬さに調整してください。



ネジ穴に手で回してペダルシャフトをネジのように取り付けます。付属のスパナで赤丸部分を回し固定します。

【ご注意】

左のペダルは逆ネジ（反時計回りで締まります）のためご注意ください。右側のペダルは正ネジ（時計回りで締まります）です。

展開する／折りたたむ

わずか2ステップで展開および折りたたみが可能です。



折りたたんだ状態からバランスを崩さないように自転車を広げます。

丸で囲んだ部分のロックを、カチッと音がするまで締めます。

サドルバー、ハンドルバーの調整

ハンドルバーを起こし、レバーを締めて固定します。調整ネジで固定の硬さを調整できます。緩み無くレバーが閉じれる硬さに調整ください。

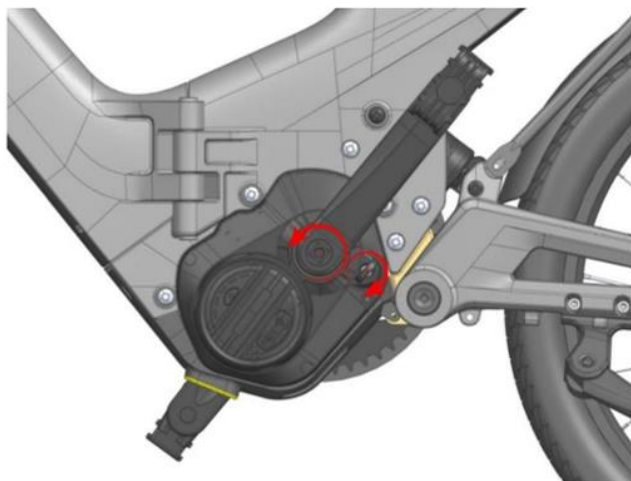
サドルの高さはお好きな位置でレバーを閉じて調整します。他のレバー同様、調整ネジで硬さの調整が可能です。サドル下がりが無いようご調整ください。



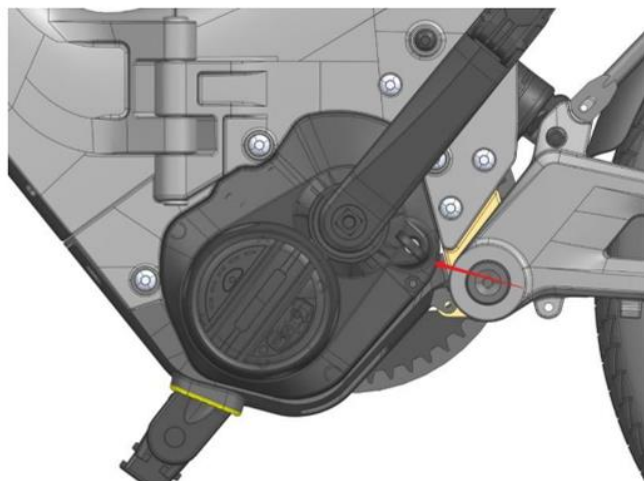


バッテリーとキー操作

バッテリーは左側ペダルクランク横に付いています。鍵を用いてロックを外し、取り外すことが可能です。



ステップ1: まず、図に示す位置までクランクを前方に移動すると、キーがロックされます。



ステップ2: 図のようにキーを90度回転させると、バッテリーのロックが解除され、バッテリーが自動的に約5mm飛び出します。(キーを回すときは、バネの力が強すぎてバッテリーが落下しないように、バッテリーのポップアップ位置を手で保護するようにしてください)



バッテリーが滑り落ちる可能性がありますので、十分にお気を付け下さい。

ディスプレイとボタン操作

電源ONは、キーをONの位置にし、右図のボタンで操作します。

2秒以上長押しすると電源が入ります。



アシストモード (PAS) の切り替え



「+」ボタンを押してアシストモードを上げます。押すたびに0→5に順番に切り替わります。

「-」ボタンを押してアシストモードを下げます。アシストモード0ではアシストがOFFになります。

電源をONした直後は、アシストモード0の状態となります。+ボタンと-ボタンで、アシストモードを変更します。



<前照灯（ライト）のON/OFF>



左図の「+」ボタンを長押しすることで前照灯が点灯します。

もう1度長押しすることで消灯します。



充電に関するご注意点



- ✓ バッテリーの動作温度は0度～40度です。バッテリーが冷え切っている場合、または熱くなっている場合は、室内で室温に戻してから充電してください。
- ✓ 充電中は充電器のLEDが赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に点灯します。ほぼ空の状態からの充電は、おおよそ5時間～7時間で満充電となります。緑色になりましたら、3時間以内に充電を停止してください。挿しっぱなしは負荷がかかる恐れなどがございます。
- ✓ バッテリーを誤って落下した場合、内部に破損が生じている可能性がございます。強い衝撃が加わったバッテリーは、発火や爆発の恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
- ✓ 長期間使用されない場合、バッテリーを外し室内で保管してください。充電が空になると、著しく性能が消耗します。2か月に1度は満充電にして保管ください。
- ✓ 充電器は正規品をご使用ください。万一正規品以外の充電器での充電をされた場合、故障や事故への保証は一切できません。正規品以外での充電は絶対におやめください。

試運転

要 点

すべての組み立ておよび動作確認が済んだら、安全な場所で試運転をしてみましょう。試運転の前に、必ず下記についてご確認ください。

- ✓ ブレーキはしっかりと作動するか？
- ✓ タイヤの空気圧は適正か？（日常メンテナンスの項を参照）
- ✓ ハンドルやサドルのがたつきは無いか？
- ✓ エラー表示などの不具合は無いか？
- ✓ 周囲は人がおらず障害物がない安全な場所か？

試運転時に異常がないことを確認してから公道を走行しましょう。

スペック・仕様

サイズ	展開時：全長162cm、幅58.5cm、高さ117cm
重量	23.1kg
推奨身長	150-185cm
アシスト モード	5モード
アシスト 速度	24km/hまで（型式認定取得済）
変速機	外装7段
ブレーキ システム	メカニカルディスクブレーキ
バッテリー	24V 9.6Ah 充電時間 5～7時間
モーター 出力	250W
タイヤ	20 * 1.95インチ
フレーム	アルミニウム合金
装備	前後泥よけ標準装備
付属品	専用バッテリー、専用充電器、リフレクター 専用工具セット、日本語マニュアル

安全にお楽しみに頂くために、乗車前には必ず各部正常化をご確認ください。特にブレーキや空気圧などの異常は、大きな事故にも繋がりがかねません。十分ご注意の上お楽しみください。

ブレーキ作動チェック

DARTのブレーキシステムはメカニカルディスクブレーキを採用しています。

- ブレーキを強く握った際、グリップに着いてしまわないか？
- しっかりと制動するか？

異常がある場合は、お近くの自転車店に点検をご依頼ください。

タイヤの空気圧チェック

タイヤを手で押し、柔らかすぎないか確認ください。ファットタイヤは空気が抜けやすい傾向にあります。乗車前には必ず確認し、少なくとも2週間に1度は空気を補充してください。

※ 適正空気圧 20psi

※ バルブ 米式

バッテリーの充電

バッテリー残量が減りましたら、充電をお願いいたします。

雨に濡れた場合・汚れた場合

乾いた布等で水気をふき取ってください。濡れたまま放置しますと、錆や故障の原因となります。汚れた場合は水拭きをして汚れを落とし、乾いた布で水気をふき取ってください。

チェーンの摩耗と給油

チェーンの摩耗が進むと、チェーンが伸びて外れやすくなったり、ギアチェンジがうまくできなくなったりすることがあります。必要に応じ自転車店で点検を依頼してください。

給油される場合は、下記の手順となります。

- ① チェーンの汚れをふき取る（洗剤などを使うと便利です）
- ↓
- ② チェーンの内側より、各つなぎ目部分にゆっくりと給油します。自転車本体を固定し、ゆっくりペダルを回しながら給油するとしやすいです。
- ↓
- ③ 余分な油分を、乾いた布等でしっかりとふき取ります。
- ↓
- ④ 再度ペダルを回す、またはゆっくり走行します。
- ↓
- ⑤ 再度乾いた布で余分な油分をふき取ります。

サドルやハンドルのがたつき

サドルやハンドルの締め付けレバーは調整が可能です。つまみを調整し、レバーを倒した際にしっかりとハンドルやサドルが固定されているか確認してください。緩んだままの走行は危険ですので絶対にしないでください。

故障かなと思ったら

電源が入らない。	①鍵がONの状態になっているか？ ②バッテリーが全放電されていないか？ ③ディスプレイのコネクターが抜けていないか？ ④解消しない場合は弊社までご連絡ください。
充電できない。充電器のLEDが緑色のまま。	①充電器の端子がしっかり刺さっているか？ ②バッテリーを取り外してお試しください。 ③解消しない場合はバッテリーまたは充電器の不具合の可能性がございます。
電源は入るがアシストが働かない。	①ブレーキレバーを握っていないか？（ブレーキを握るとモーターがOFFになります） ②エラー表示が出ていないか？
アシスト力が落ちた、走行中重く感じる。	空気圧が適正か点検をお願いいたします。ディスプレイのパワー表示が正常かご確認ください。
ギアが正しく切り替わらない。	変速機（ディレイラー）の調整で直る場合があります。衝撃や転倒などでずれが生じた場合は、お近くの自転車店にご相談ください。
ブレーキの利きが甘い。ブレーキを握るとグリップに着いてしまう。	ブレーキワイヤーの調整不良、パッドのすりへりなどが想定されます。出来るだけ早く、お近くの自転車店で修理をご依頼ください。

保証について

本製品は、ご購入日より起算して、1年間の製品保証を付けております。適用には以下の諸条件がございます。ご一読のほどお願いいたします。

1. 本製品を受け取った日から起算し、1年間の製品保証をお付けします。但し、保証の対象は消耗部品以外といたします。
2. 消耗部品とは、次の通りです。タイヤ、チューブ、チェーン、ブレーキパッド
3. 次の部品は2年間の保証がございます。本体フレーム、フロントフォーク、バッテリー、駆動モーター
4. 保証期間内でも次の場合は原則として有料とさせていただきます。保証対象外となる症状 ① 総充電放電回数 500回以上でのバッテリー劣化、② バッテリーの特性による使用環境、天候、積載条件等に起因する満充電あたりの走行距離低下や外気温が低い冬期に、満充電での走行距離が夏期使用時より少なくなる現象、上り坂が多い、発進頻度が高い、積載量を含む総重量が重いことによる満充電での走行距離が短くなる現象など、③ バッテリーの温度特性またはシステム保護のための一時的なアシスト力低下・外気温が 10°C以下の冬期使用時に、一時的にアシスト力が低下する現象・外気温が高い夏期に、長い坂道を登ったり、重い荷物を積載して走行した場合、システムの保護のためにアシスト力が低下する現象など、④ バッテリーの温度特性またはシステム保護のための充電の一時的な中断・待機の場合。
5. 保証適用時には、製品保証書および購入日が分かる書類（レシート、納品伝票、画面上の購入履歴など）をご提示いただきます。購入日が不明瞭な場合、保証を適用できかねる場合がございます。
6. いかなる場合にも、保証適用は購入者本人に限ります。第三者への譲渡などにより所有者が変わった場合は、その時点で保証期間は満了となります。
7. 保証適用は純正パーツに限ることとし、購入者自身が弊社販売以外のカスタムパーツを取り付けた場合、弊社の判断で保証の適用が出来かねる可能性がございます。
8. 本ユーザーガイドへ記載した注意事項をお守りいただけなかったことに起因するいかなる故障、破損、損害については、保証の適用が出来かねます。
9. 製品の初期不良については、すべての部品を補償対象といたします。初期不良とは、製品受け取り後、30日以内に生じた不具合であり、30日以内に弊社へ申告いただいた場合のみ認められます。但し、購入者に起因する不具合についてはその限りではありません。
10. 保証期間内に、弊社指定以外の場所にて修理が行われた場合、保証対象外となる可能性がございます。
11. 天災および人災、また正常な範囲でのご利用以外の故障につきましては、保証適用外となります。
12. すべての保証適用可否は、購入者からの申告を元に弊社が判断し決定いたします。ここに記載以外の要因による不具合については、状況を確認の上で適用可否を検討いたします。
13. 弊社は、すべての購入者が末永く製品をお楽しみいただけるよう、最大限の努力を行います。

輸入販売元

EMOTORAD JAPAN株式会社

〒150-0044 東京都渋谷区円山町5番5号 Navi渋谷V3階

Email: info@emotorad.jp

保証修理規定

- (1) 取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。① 無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申し付けてください。② お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、取扱説明書に記載の相談窓口にご相談ください。
- (2) ご転居等でお買い上げの販売店に無料修理を依頼できない場合には、取扱説明書に記載の相談窓口にご相談ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。① 取扱説明書に従わない使用、(乗車定員、最大積載量等のオーバーならびに禁止事項の無視等)による故障及び損傷。② 衝突、転倒、転落等の取扱いの誤りによる故障及び損傷。③ 業務用(荷物運搬・新聞配達等)、営業用(レンタルサイクル等)、不特定多数で使用された場合の故障及び損傷。④ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障及び損傷。⑤ 構造機能の改造、不当な修理をして使用された場合の故障及び損傷。⑥ 消耗部品及び消耗部品の消耗によって生じた二次的故障及び損傷。⑦ レース等の酷使による故障及び損傷⑧ 釘、ピン、ガラス、切削くず、鋭利な石ころ等により生じたパンク。⑨ 本書の提示がない場合、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合ならびに字句を書き換えられた場合。
- (4) 次に示す費用または損害は、お客様の負担となります。① 消耗品の交換、修理および補充費用② 油脂類の交換、補充費用③ 点検、清掃、整備のための費用④ 弊社経由で販売したものでない商品、部品の修理⑤ 電話代、運送代、レンタカー代等の修理に付随する費用⑥ 休業補償および当該商品を使用できなかったことによる損害

- 本規定は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan)
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

EMOTORAD JAPAN株式会社
〒150-0044 東京都渋谷区円山町5番5号 Navi渋谷V3階
Email: info@emotorad.jp

E MOTORAD
RIDE THE ELECTRIC REVOLUTION